

CloudTriage QoE サービス エージェントインストール手順書

1.7 版

株式会社テリロジー

目次

1.	はじめに.....	3
2.	インストール作業の流れ.....	3
3.	各種ファイルダウンロード.....	4
4.	Emulation エージェントインストール.....	5
4.1.	体感品質測定用 PC 前提事項 / 注意事項.....	5
4.2.	Emulation エージェントインストール手順.....	7
5.	QoE エージェントインストール.....	10
5.1.	QoE エージェントインストール手順.....	10
6.	ライセンス適用.....	17
6.1.	Emulation Agent ライセンス適用手順.....	17

1. はじめに

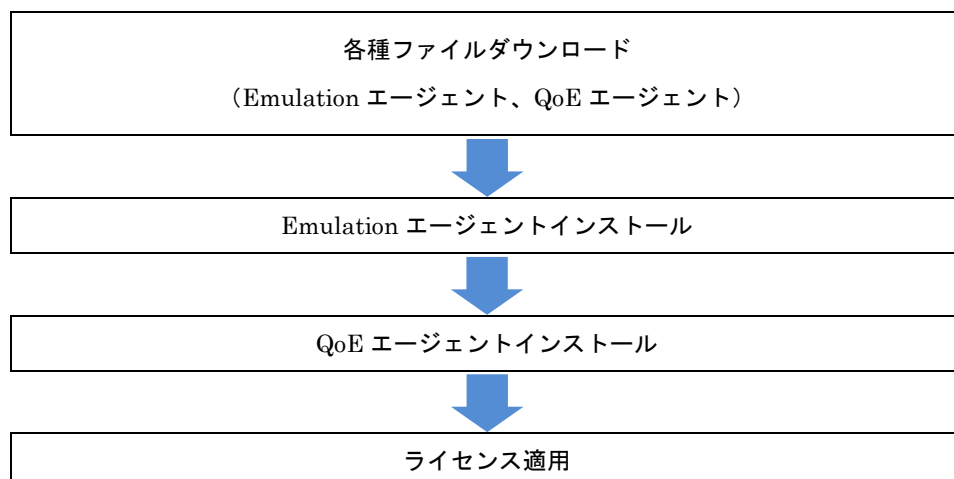
この度は、CloudTriage QoE サービスにご加入頂きまして、誠にありがとうございます。

本書は、QoE サービスをご利用頂くにあたり必要となるエージェントのインストール手順書となります。

2. インストール作業の流れ

インストール作業は以下のような流れとなります。

エージェントは Emulation エージェントと QoE エージェントの 2 種類をインストールする必要があります。



3. 各種ファイルダウンロード

各種ファイルは、下記弊社ダウンロードサイト URL からダウンロードしてください。

QoE エージェントのインストーラは体感品質測定用 PC の OS バージョンにより異なりますので、OS バージョンに合ったものをダウンロードしてください。

ダウンロード URL : <https://dl.cloudtrriage.terilogy.com/>

「QoE サービス ダウンロードページ」からファイルダウンロード

1. QoE エージェント : QoEAgent_win****.exe ※下記対応表を参照
2. Emulation エージェント : EmulationAgent-v**.**.exe

<QoE エージェント 対応表>

OS バージョン	インストーラファイル
Windows2019	QoEAgent_win2019_x64.exe
Windows2016(64bit) Windows10(64bit)	QoEAgent_win10_win2016_x64.exe
Windows2012(64bit)	QoEAgent_win8_win2012_x64.exe

4. Emulation エージェントインストール

エージェントの動作に必要な要件、事前準備及び注意事項を確認の上、インストールを実施ください。

4.1. 体感品質測定用 PC 前提事項 / 注意事項

体感品質測定用 PC の要件、事前準備事項及び注意事項は下記となります。

【端末要件】

<必要スペック>

- ・ C P U : Intel Core i3 相当以上 (64bit プロセッサ)
- ・ メモリ : 4GB 以上
- ・ H D D : 5GB 以上の空き容量

<対応 OS>

- ・ Windows 10
- ・ Windows Server 2012 R2
- ・ Windows Server 2016 (R2 含む)
- ・ Windows Server 2019

※ 対応 OS は、各 OS のリリース/サポート期間により変更となる場合があります。

※ 仮想化端末で測定を実施する際には、必ず動作検証を行った上でご利用ください。

<必要ソフトウェア>

- ・ Microsoft Visual C++ 2008 SP1 再頒布可能パッケージ (x86)

※ Emulation エージェントのインストーラーに含まれます。

- ・ Python 3.x

※ 「QoE for WiFi」をご利用の場合のみ必要となります。

【事前準備】

- ・ 端末へのログインアカウントには Administrator 権限を付与してください
- ・ シナリオ実行専用端末として使用してください。
 - ※ シナリオ実行中に端末操作を行うことは出来ません。
- ・ ポップアップメッセージを停止してください。(JAVA 自動アップデートメッセージ等)
 - ※ ポップアップメッセージによりシナリオが正しく動作しなくなる可能性があります。
- ・ シナリオ実行が正しく動作しなくなった場合、端末の再起動を実施してください。
- ・ スクリーンセ이버及び Windows の画面ロック機能は解除してください。
 - ※ スクリーンセ이버起動中や画面ロック中はシナリオが正しく動作しません。

【注意事項】

- ・ エージェントのインストールは管理者権限で実施してください。
- ・ エージェント起動中に端末の IP アドレスが変更になった場合、エージェントが正しく動作しない場合があります。
- ・ シナリオ作成時の画面解像度を変更しないでください。
 - ※ 解像度が変わると座標値が変わるためシナリオが正しく動作しません。
- ・ エージェントがマネージャに接続する際に認証 Proxy サーバを介す場合、認証用アカウント / パスワードに使用できる文字は半角英数字および下記記号のみとなります。
使用可能記号 !@#\$ () ?

【リモートデスクトップで接続する際の注意事項】

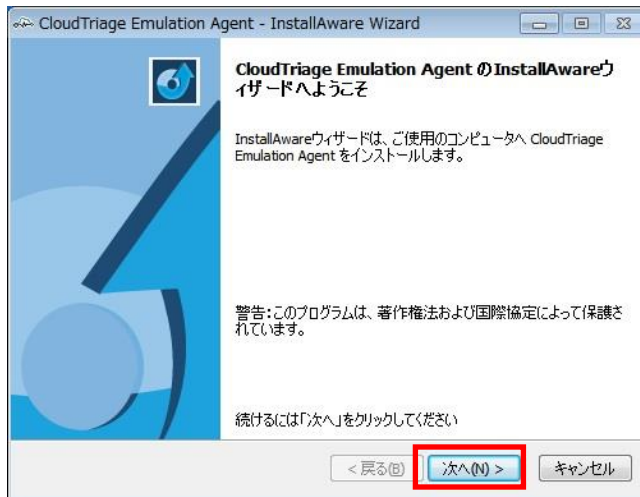
- ・ リモートデスクトップ接続は、端末（仮想化端末含む）側で設定している解像度と同じ解像度で接続してください。
- ・ リモートデスクトップを切断する際には OS の再起動を行ってください。
- ・ OS 再起動後、自動でログイン状態にするため、オートログイン設定をしてください。
 - ※ OS にログイン状態になっていないとシナリオは正常に動作しません。

4.2. Emulation エージェントインストール手順

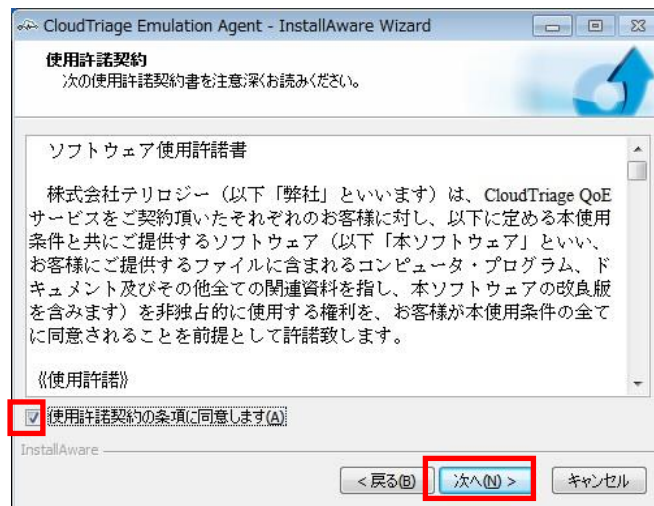
①Emulation エージェントのインストーラーアイコン  をクリックしインストーラを実行します

※ファイル名：EmulationAgent-v***.exe

②インストールウィザード開始画面の「次へ」ボタンをクリックします

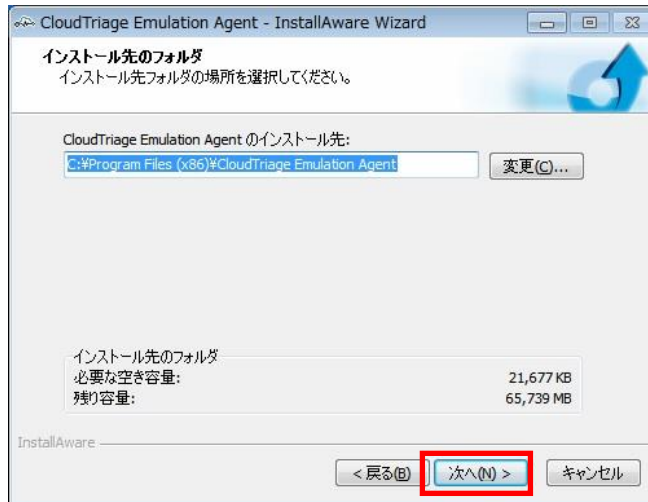


③ソフトウェア使用許諾書を確認し、「使用許諾契約の条項に同意します」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします

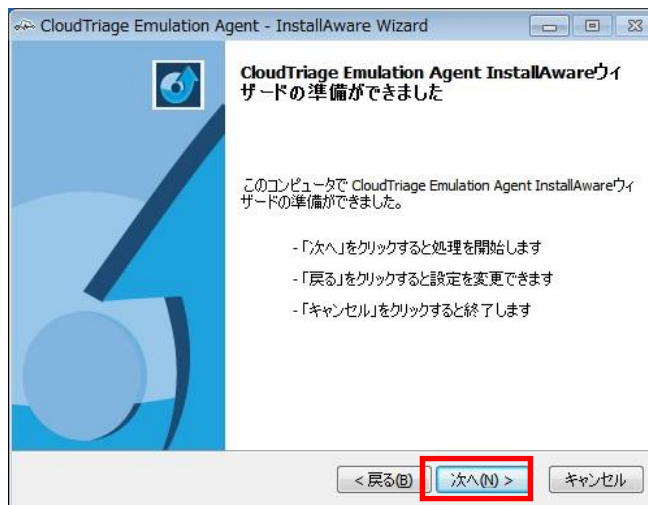


④インストールフォルダの指定を行い「次へ」ボタンをクリックします

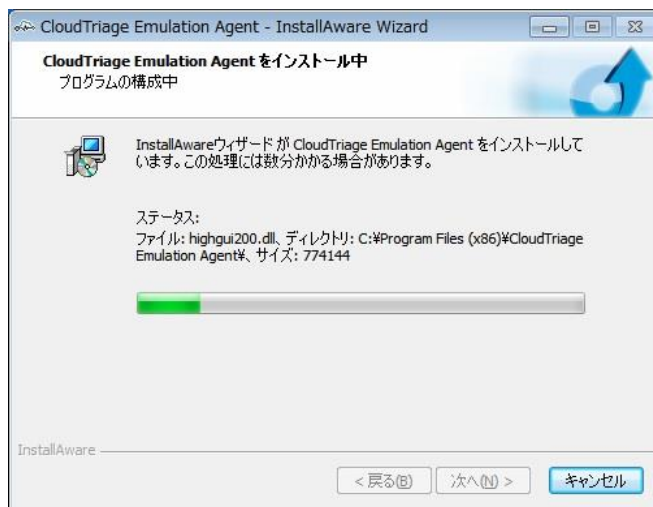
(C:\Program Files(x86)\CloudTriage Emulation Agent にインストールされます。インストールフォルダの変更はしないでください。)



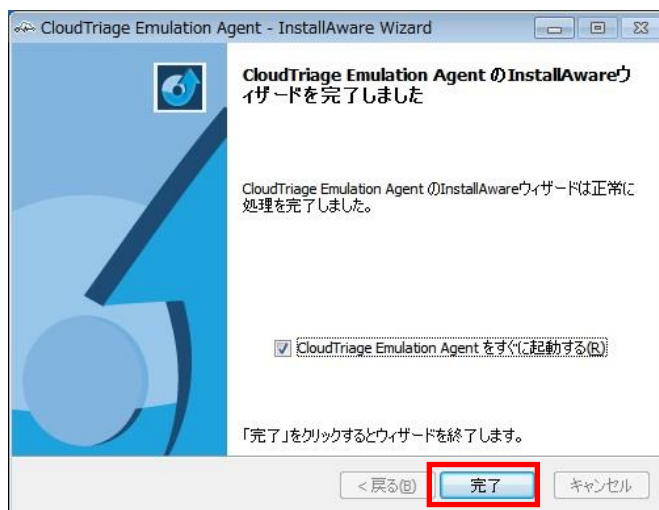
⑤インストール準備完了画面の「次へ」ボタンをクリックします



⑥インストールが開始されます



⑦完了画面で「完了」ボタンをクリックしインストールウィザードを完了します



以上で Emulation エージェントのインストールは完了となります。

5. QoE エージェントインストール

QoE エージェントのインストーラは体感品質測定用 PC の OS バージョンにより異なりますので、OS バージョンに合ったインストーラーでインストールを実行してください。

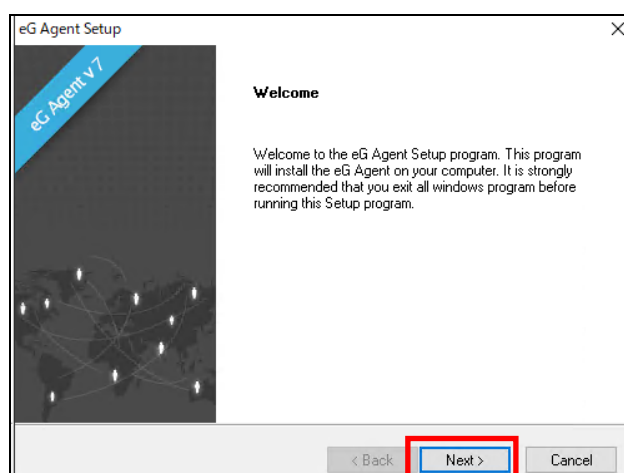
5.1. QoE エージェントインストール手順

①QoE エージェントのインストーラーアイコンをクリックしインストーラーを実行します

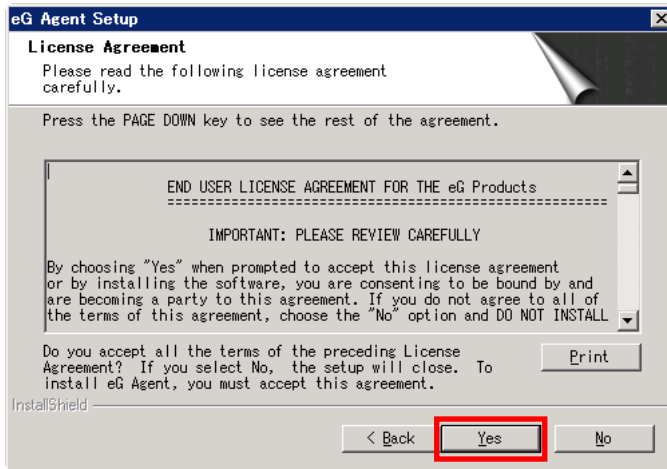
※ファイル名 : QoEAgent_win****.exe



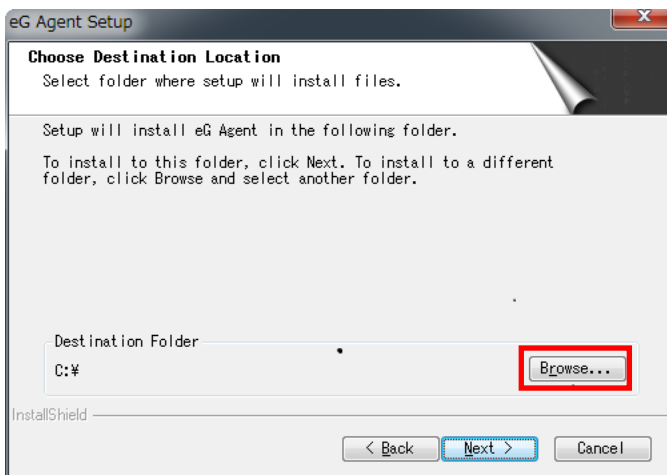
②Welcome 画面の「Next」ボタンをクリックします



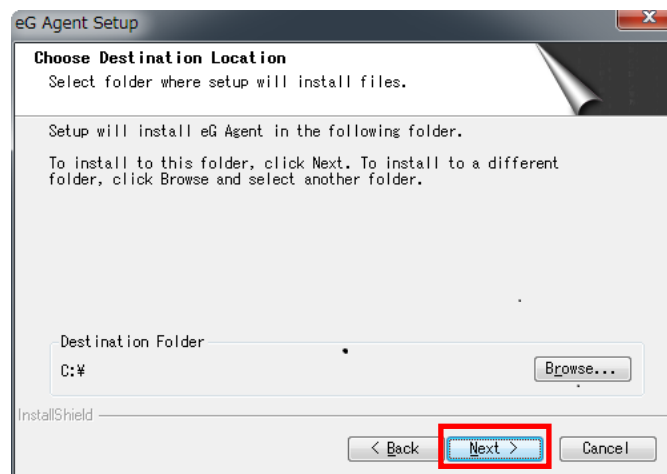
③使用許諾画面の「Yes」ボタンをクリックします



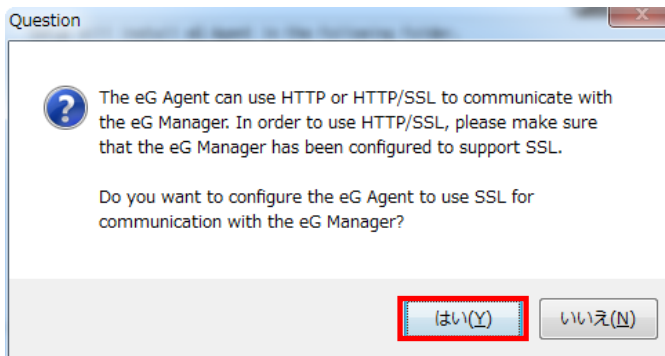
④「Browse」ボタンをクリックし、インストールフォルダを「C:\Program Files」に指定します。
 (インストールフォルダの初期値は「C:\」ですが、必ず「C:\Program Files」に変更してください。)



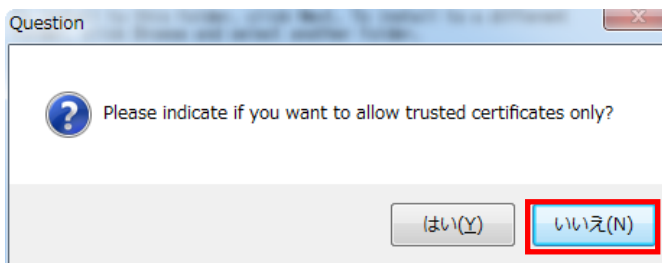
⑤インストールフォルダを「C:\Program Files」に指定し「Next」ボタンをクリックします。



⑥SSL 指定画面で「はい」ボタンをクリックします



⑦Certification 画面で「いいえ」ボタンをクリックします



⑧Manager 情報設定画面で下記を入力し「Next」ボタンをクリックします

eG Manager ホスト名 : ctm.terilogy.com

※DNS にて名前解決出来る必要があります

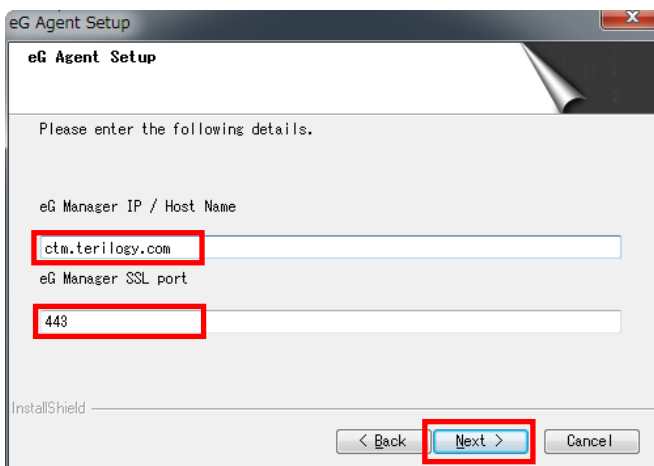
※エージェントをインストールする PC から以下の IP アドレスに

対して https (443/tcp) の通信を許可してください

・ 54. 65. 169. 65

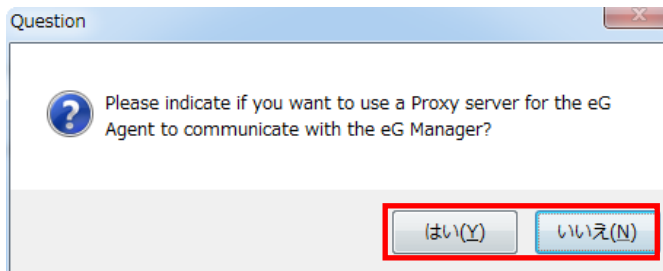
・ 52. 68. 202. 233

eG Manager Port : 443



⑨Proxy Server を指定します

Proxy Server を指定する場合は「はい」、指定しない場合は「いいえ」をクリックします

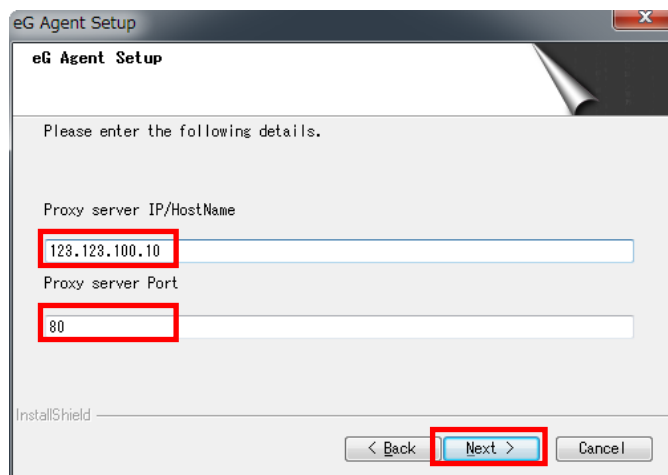


- ・「はい」の場合は⑩へ
- ・「いいえ」の場合は⑬へ

⑩Proxy 情報設定画面で下記を入力し「Next」ボタンをクリックします

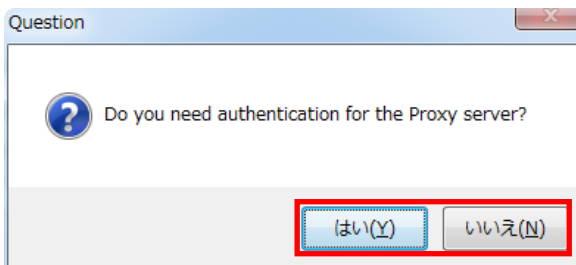
Proxy Server IP : Proxy Server IP アドレスまたはホスト名 (FQDN)

Proxy Server Port : Proxy サーバで使用するポート番号



⑪Proxy 認証の指定

認証を行う場合は「はい」、認証を行わない場合は「いいえ」をクリックします



- ・「はい」の場合は⑫へ
- ・「いいえ」の場合は⑬へ

⑫Proxy 認証用のアカウントを指定し「Next」ボタンをクリックします

Username : Proxy 認証用アカウント

Password : パスワード

Retype the password : パスワード (確認用)

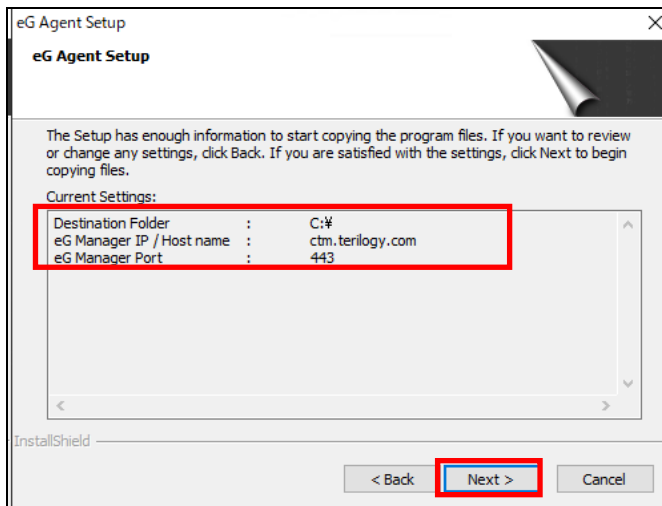
(注意) Proxy 認証パスワードに使用できる文字は、半角英数字および下記記号となります

使用可能記号 ! @ # \$ () ?



The screenshot shows the 'eG Agent Setup' window. It prompts the user to enter details for the Proxy server. The fields are: Username (containing 'user01'), Password (masked with dots), and Retype the password (also masked with dots). The 'Next >' button is highlighted with a red box.

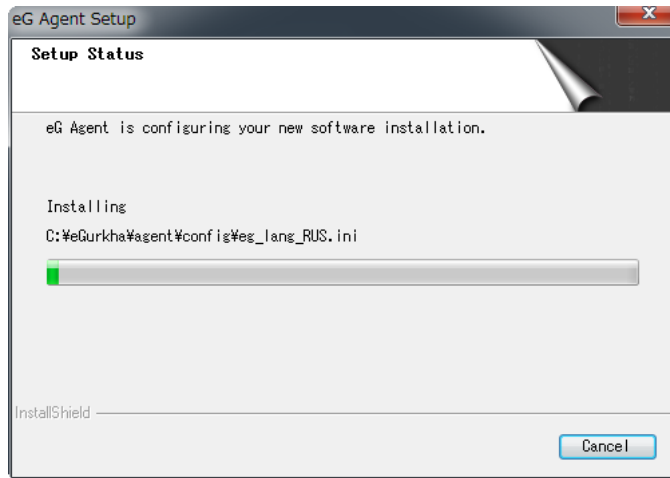
⑬設定内容確認画面で設定内容を確認し「Next」ボタンをクリックします



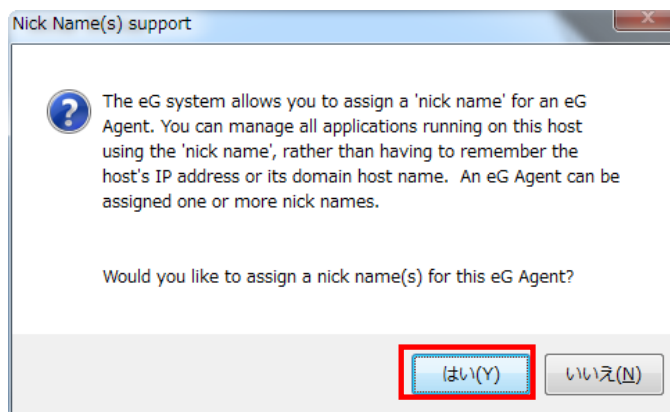
The screenshot shows the 'eG Agent Setup' window at the 'Current Settings' screen. It lists the following settings: Destination Folder (C:\), eG Manager IP / Host name (ctm.terilogy.com), and eG Manager Port (443). The 'Next >' button is highlighted with a red box.

※Proxy の指定をした場合は、この画面に指定した内容が追加で表示されます

⑭インストールが開始されます

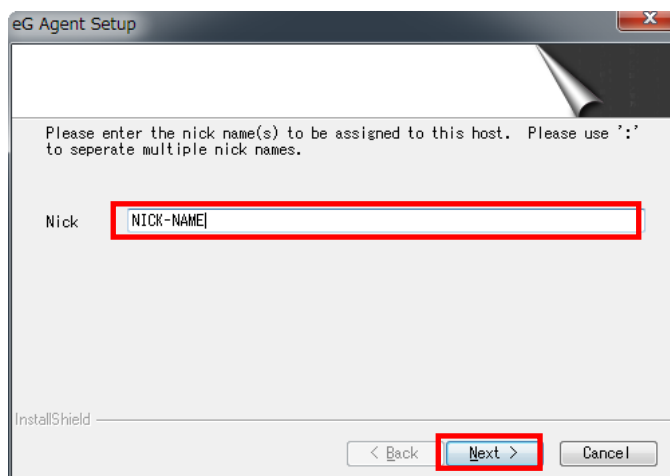


⑮ニックネーム指定画面で「はい」ボタンをクリックします

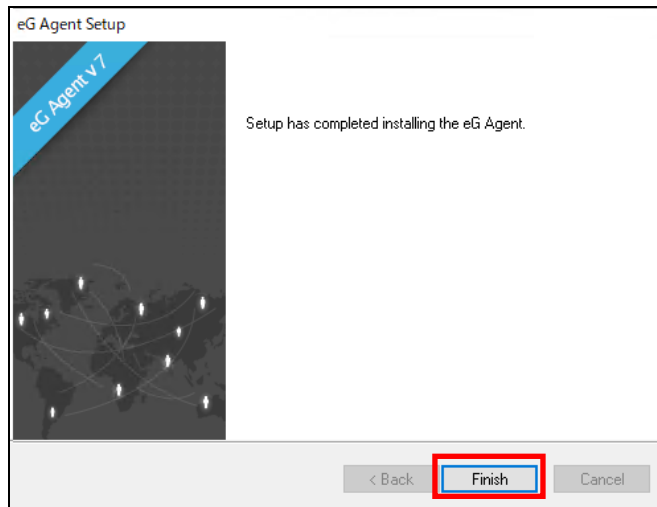


⑯ニックネーム設定画面でニックネームを設定し「Next」ボタンをクリックします

※ニックネーム欄には、ヒアリングシート「nickname 一覧」に記載された内容を入力してください



⑪完了画面で「Finish」ボタンをクリックしインストールを完了します



以上で QoE エージェントのインストールは完了となります。インストール完了後は、QoE エージェントのプロセスが自動的に起動します。

6. ライセンス適用

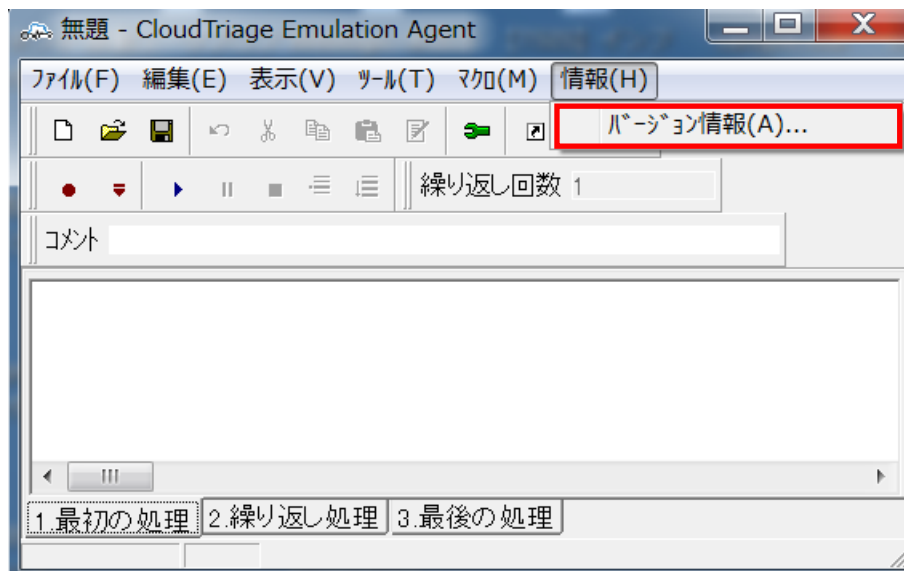
Emulation Agent には、ライセンスの適用が必要となります。

Agent をインストール後、以下の手順に従って GUI 画面からライセンス登録を行ってください。

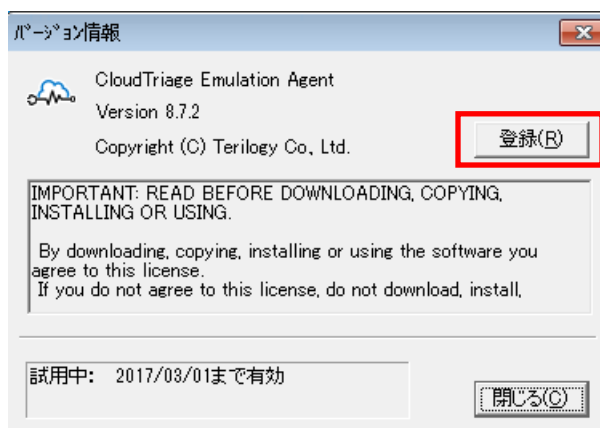
6.1. Emulation Agent ライセンス適用手順

①Emulation Agent を起動します。

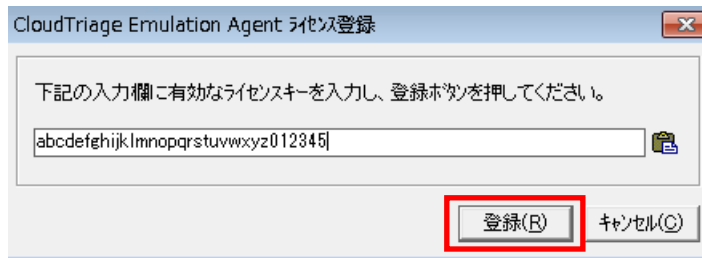
②上部メニューの「情報」>「バージョン情報」をクリックします。



③「登録」ボタンをクリックし、ライセンス登録画面を開きます。



- ④ライセンス入力欄にライセンスキーを入力し、「登録」ボタンをクリックします



正しいライセンスキーが登録されると、以下のようにユーザ ID とライセンス期間が表示されます



- ⑤「閉じる」ボタンをクリックします

以上でライセンスの適用は完了となります。ライセンス適用後の端末やエージェントの再起動は必要ありません。

以上